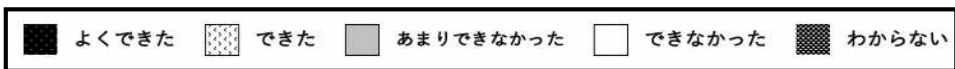


1 自己評価の結果と分析



評価項目	結果	分析																								
<学校の教育目標や方針について> ① 学校の教育目標や方針を分かりやすく伝えている。	<table border="1"> <tr><th>評価者</th><th>よくできた</th><th>できた</th><th>あまりできなかった</th><th>できなかった</th><th>わからない</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>46.4</td><td>35.7</td><td>9.5</td><td>7.1</td><td>0</td></tr> <tr><td>学校評議員</td><td>100</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>教員</td><td>42.9</td><td>42.9</td><td>9.5</td><td>4.8</td><td>0</td></tr> </table>	評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない	保護者	46.4	35.7	9.5	7.1	0	学校評議員	100	0	0	0	0	教員	42.9	42.9	9.5	4.8	0	保護者の肯定的評価は、82.1%。学校評議員については、「よくできた」という評価が 100%であった。「学校の教育目標や方針」について、学校だよりや保護者会全体会等で、分かりやすく説明できていると考える。
評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない																					
保護者	46.4	35.7	9.5	7.1	0																					
学校評議員	100	0	0	0	0																					
教員	42.9	42.9	9.5	4.8	0																					
<学習について> ② 分かりやすく、意欲をもって取り組めるような授業を工夫している。	<table border="1"> <tr><th>評価者</th><th>よくできた</th><th>できた</th><th>あまりできなかった</th><th>できなかった</th><th>わからない</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>39.3</td><td>46.4</td><td>6.2</td><td>4.8</td><td>0</td></tr> <tr><td>学校評議員</td><td>63.6</td><td>36.4</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>教員</td><td>52.4</td><td>33.3</td><td>9.5</td><td>4.8</td><td>0</td></tr> </table>	評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない	保護者	39.3	46.4	6.2	4.8	0	学校評議員	63.6	36.4	0	0	0	教員	52.4	33.3	9.5	4.8	0	保護者、教員共に肯定的評価は、85.7%で、学校評議員は 100%であった。前年度より大きく改善されている。授業の工夫が、各種学力定着度調査等の結果に反映されるようにしていく。
評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない																					
保護者	39.3	46.4	6.2	4.8	0																					
学校評議員	63.6	36.4	0	0	0																					
教員	52.4	33.3	9.5	4.8	0																					
③ 少人数指導（3～6年）など、子供の習熟度に応じた授業を工夫している。	<table border="1"> <tr><th>評価者</th><th>よくできた</th><th>できた</th><th>あまりできなかった</th><th>できなかった</th><th>わからない</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>34.5</td><td>41.7</td><td>3.2</td><td>19</td><td>0</td></tr> <tr><td>学校評議員</td><td>72.4</td><td>27.3</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>教員</td><td>34.5</td><td>41.7</td><td>3.2</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>	評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない	保護者	34.5	41.7	3.2	19	0	学校評議員	72.4	27.3	0	0	0	教員	34.5	41.7	3.2	0	0	保護者の肯定的評価が、76.2%であるが、「わからない」という回答が 19%であった。「少人数指導」の説明や実際の取組の状況等を保護者に今後も伝えていく。
評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない																					
保護者	34.5	41.7	3.2	19	0																					
学校評議員	72.4	27.3	0	0	0																					
教員	34.5	41.7	3.2	0	0																					
<健全育成について> ④ 児童は、挨拶や言葉遣いなど基本的な生活習慣が身に付いている。	<table border="1"> <tr><th>評価者</th><th>よくできた</th><th>できた</th><th>あまりできなかった</th><th>できなかった</th><th>わからない</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>17.9</td><td>50</td><td>22.6</td><td>4.8</td><td>0</td></tr> <tr><td>学校評議員</td><td>72.7</td><td>27.3</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>教員</td><td>38.1</td><td>23.8</td><td>23.8</td><td>9.5</td><td>4.8</td></tr> </table>	評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない	保護者	17.9	50	22.6	4.8	0	学校評議員	72.7	27.3	0	0	0	教員	38.1	23.8	23.8	9.5	4.8	保護者の否定的評価は 27.4%で前年度と同様に課題が残った。「あいさつ運動」により挨拶は、定着してきているが、言葉遣いの指導の徹底が今後も必要である。
評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない																					
保護者	17.9	50	22.6	4.8	0																					
学校評議員	72.7	27.3	0	0	0																					
教員	38.1	23.8	23.8	9.5	4.8																					
⑤ 児童は、集団生活のきまりやルールを守って生活している。	<table border="1"> <tr><th>評価者</th><th>よくできた</th><th>できた</th><th>あまりできなかった</th><th>できなかった</th><th>わからない</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>27.4</td><td>50</td><td>10.7</td><td>8.3</td><td>3.6</td></tr> <tr><td>学校評議員</td><td>54.5</td><td>45.5</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>教員</td><td>52.4</td><td>23.8</td><td>4.8</td><td>4.8</td><td>0</td></tr> </table>	評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない	保護者	27.4	50	10.7	8.3	3.6	学校評議員	54.5	45.5	0	0	0	教員	52.4	23.8	4.8	4.8	0	保護者の肯定的評価は 77.4%。昨年よりも 7%評価されている。「としま若葉のきまり」を基に、規律の徹底を図ったが、一部浸透するには、不十分であった。
評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない																					
保護者	27.4	50	10.7	8.3	3.6																					
学校評議員	54.5	45.5	0	0	0																					
教員	52.4	23.8	4.8	4.8	0																					
⑥ 道徳や人権教育など、心の教育に取り組んでいる。	<table border="1"> <tr><th>評価者</th><th>よくできた</th><th>できた</th><th>あまりできなかった</th><th>できなかった</th><th>わからない</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>29.8</td><td>45.2</td><td>10.7</td><td>6</td><td>8.3</td></tr> <tr><td>学校評議員</td><td>72.7</td><td>18.2</td><td>9.1</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>教員</td><td>38.1</td><td>38.1</td><td>9.5</td><td>9.5</td><td>4.8</td></tr> </table>	評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない	保護者	29.8	45.2	10.7	6	8.3	学校評議員	72.7	18.2	9.1	0	0	教員	38.1	38.1	9.5	9.5	4.8	保護者の否定的評価と「わからない」を合わせた結果は 25%で、前年より改善された。学校だより等で道徳教育や人権教育について周知しつつ、生命を大切にするための授業を継続していく。
評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない																					
保護者	29.8	45.2	10.7	6	8.3																					
学校評議員	72.7	18.2	9.1	0	0																					
教員	38.1	38.1	9.5	9.5	4.8																					
⑦ 児童の悩みや保護者の相談に誠実に対応している。	<table border="1"> <tr><th>評価者</th><th>よくできた</th><th>できた</th><th>あまりできなかった</th><th>できなかった</th><th>わからない</th></tr> <tr><td>保護者</td><td>40.5</td><td>47.6</td><td>3.2</td><td>4.8</td><td>0</td></tr> <tr><td>学校評議員</td><td>63.6</td><td>27.3</td><td>9.1</td><td>0</td><td>0</td></tr> <tr><td>教員</td><td>76.2</td><td>9.5</td><td>14.3</td><td>0</td><td>0</td></tr> </table>	評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない	保護者	40.5	47.6	3.2	4.8	0	学校評議員	63.6	27.3	9.1	0	0	教員	76.2	9.5	14.3	0	0	保護者の肯定的評価は 88.1%。「学校いじめ防止基本方針」をHPで周知するとともに、「いじめ解決 100%をめざし、ふれあいアンケート等を基に問題発見に努め、解決を図ることができた。
評価者	よくできた	できた	あまりできなかった	できなかった	わからない																					
保護者	40.5	47.6	3.2	4.8	0																					
学校評議員	63.6	27.3	9.1	0	0																					
教員	76.2	9.5	14.3	0	0																					

<p><健康・安全について></p> <p>⑧ 児童の体力向上に努めるとともに、保健指導や食育にも取り組んでいる。</p>		<p>保護者の肯定的評価は 83.4%。昨年よりも大きく評価を上げた。新型コロナウイルス感染症対策の制限がなくなり、活動が充実したことが評価されている。保健指導や食育についての取組を周知していく必要がある。</p>
<p><開かれた学校について></p> <p>⑨ 学校だより・保健だより・給食だよりなどのおたより、及び配信メールやホームページ、「まなびポケット」等で、教育活動を分かりやすく伝えている。</p>		<p>保護者の肯定的評価は 89.3%。前年よりも評価された。「まなびポケット」やホームページを活用した教育活動の様子についての発信が高評価につながっている。</p>
<p>⑩ 金管バンドを発足し、学校や地域行事等で活動の充実を図っている。</p>		<p>学校評議員は、「よくできた」という評価が 100%であったが、保護者の「わからない」の評価が 22.6%であった。発足 1 年目であるが、今後、金管バンドの活動について積極的に伝えていく。</p>
<p>⑪ 施設が整備され、校舎内外の清掃も行き届いている。</p>		<p>保護者の肯定的評価は 70.3%であった。土曜授業等で、学校施設（特別教室等）を使った授業を、参観できるようにするとともに、校舎内外の清掃、施設整備により一層努めていく。</p>

2 改善の方策

- ① 年度当初の保護者会・学校だより等で「学校の教育目標や方針」を保護者に分かりやすい形で、発信する。
- ② 各種学力テストの分析を生かして、ベーシックタイムやフォローアップ教室等の学力向上の取組をより効果的なものとしていく。
- ③ 単元開始時のレディネステスト実施時に児童に習熟度別学習の意義を分かるように伝える。また、保護者会や学校だより等で、保護者にも周知していく。
- ④ 全校児童が輪番制で行う「挨拶当番」で取組の良い子を称賛し、発達段階に応じた挨拶の大切さを講話等で伝えながら指導する。
- ⑤ 全校朝会を学年ブロック毎に分割する等、児童に生活指導が浸透しやすいように指導形態の工夫を図る。
- ⑥ 学校の実態を考慮し、多様性を理解し尊重していく力を身に付けていく必要がある。道徳教育のみならず、明桜中学校ファミリーで取り組んでいる持続可能な社会づくりに向けた教育を推進していく。
- ⑦ いじめを予防するための学級風土の醸成や教育相談の力を向上させるための校内研修を行う。SCによる面談等も活用し、いじめ等の未然防止に努める。
- ⑧ 運動の楽しさや意義が分かるような取組を学校の教育活動全体を通して行う。外遊びを奨励すると同時に、運動以外の多様な活動も認めていくようにする。児童が健康や食により興味・関心をもつことができるよう、教育活動を充実させていく。
- ⑨ まなびポケット、配信メール、ホームページ等、対象や目的に合わせた方法を選択し、情報発信をしていく。
- ⑩ 金管バンドについての活動の様子を広報し、認知度を向上させながら、特色ある教育活動として推進していく。また、地域との関わりを増やせるような取組を計画し、活躍の場を拡げていく。
- ⑪ 日頃からの清掃や点検のみならず、児童の校舎をきれいに大切に使う気持ちを醸成する。